

# 「ホワイト物流」推進運動

## 持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
小豆島交通株式会社	代表取締役社長	中村彰紀	香川県	運輸業、郵便業	<a href="http://shodoshima-kotu.com/">http://shodoshima-kotu.com/</a>

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2022年12月1日
-------	------------

**(取組方針)**

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組みます。

**(法令遵守への配慮)**

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

**(契約内容の明確化・遵守)**

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ③	パレット等の活用	多回数輸送には、パレットを活用して乗務員の作業負荷軽減を図ります。
2	B ④	下請取引の適正化	一般貨物における下請事業契約を締結する場合には、運賃・料金の区分を明確にし書面契約を原則とします。
3	C ①	契約の相手方を選定する際の法令遵守状況の考慮	事業者との契約に際し、選定する時は関係法令遵守の状況を考慮して選定します。
4	D ①	荷役作業時の安全対策	荷役作業時の事故防止のため、協力会社と連携し、労働災害防止のために社員指導及び教育を励行します。
5	D ②	異常気象時等の運行の中止・中断等	台風、豪雨、豪雪などの異常気象発生し安全輸送に支障が生じる場合や可能性がある時には、運転士の安全確保を最優先させ、運行を一時中断または中止などの判断をいち早く実行します。
6	F ①	安全対策の推進	事業用車両の代替時には、安全性能及び環境性能、操作性能を重視し、運転士の負担軽減と持続可能な環境保全に貢献する車両を導入します。
7	F ②	コンプライアンス遵守	社員全員がコンプライアンスの理解を深め、遵守に努めてまいります。
8	F ③	高齢者の積極な雇用	定年制を撤廃し、高齢運転士として働きやすいように、パワーゲート車の導入やパレット輸送などの環境整備を継続してまいります。
9	F ④	安全確保のための初任指導	一定の経験と知識を持った運転士による、安全管理指導及び安全運転技術指導を行い、持続可能な安全輸送と輸送品質の向上を保ってまいります。
10			

PR欄	<p>小豆島交通株式会社は、瀬戸内海に浮かぶ小豆島に本社を置く企業です。貸切旅客自動車運送事業、乗用旅客自動車運送事業、一般貨物事業(郵便輸送・新聞輸送)の3本柱を事業主体としすべての事業には、環境性能を重視した車両の導入を積極的に行っております。</p>
-----	--